

令和3年度使用中学校用教科用図書（「教科名 国語」）の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
国語	三省堂	<p>○基礎・基本の定着に関わって 「比較する」、「仮定する」などの思考法がまとめられており、触れやすい構成になっている。教材の終わりや「学びの道しるべ」の中に、「私の本棚」として書籍紹介が掲載されており、活用しやすい。</p> <p>○主体的に学習に取り組む工夫に関わって 「学びを広げる」には、各自で答えが異なるオープンクエスチョンが用意されており、使いやすい。情報を整理し、選択するなどの問題解決的な学習が設定されている。</p> <p>○内容の構成・配列に関わって 読書案内である「読書の広場」がまとまっており、活用しやすい。各単元が、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「知識及び技能」の各領域を関連させて構成されている。</p> <p>○内容の表現・表記に関わって 巻末資料が「文法のまとめ」、「読書の広場」、「資料編」として全学年に示してある。説明文の構成や人物相関図の書き方などをピックアップして説明しており、他にない特徴がある。</p> <p>○言語活動の充実に関わって 互いの考えを尊重しながら行うグループディスカッションや、資料や機器を活用したプレゼンテーションなど、言語活動を充実させるための手立てが示されている。</p> <p>○本校の研究に関わって 複数の情報を関連付けて考えをまとめる活動が設定されており、本校の研究課題とも重なる部分がある。</p>